

2017年10月のブルーベリー農園

東広島市豊栄町にあるブルーベリー農園の10月の様子。

ブルーベリーの収穫は9月に終わったが農園周囲は実りの秋。ブルーベリーの紅葉も始まる。



農園の家から山に行く途中の畑の富有柿をもぐ。栗は町内の親戚からの頂きもの。枝豆は町内の農家が土日に収穫した野菜などを販売している四季彩館で購入。どれも新鮮でシンプルでおいしい（10月8日）

晴れた日にはブルーベリーの枝を燃やす（10月9日）



農作業2

ブルーベリー畑の草刈り（10月9日）



稲刈り。今はトラクターなのであつという間に稲が刈り取られる。（10月9日）



農作業3

10月は雨続きなので晴れ間の日、休みを取って初夏から敷いていたブルーベリー畑の防草シートをはがす。9割がた終えることができた。（10月26日）



農作業1



山側のブルーベリー園の里道に咲くシロヨメナ。青紫色のノコンギクと姿がよく似ている。（10月8日）



10月29日台風22号が四国沖を通り過ぎた午後の晴れ間のブルーベリー畑。紅葉が始まっている。この畑は手前から順に3段つづいている。



ブルーベリーの花芽。(北部ハイブッシュ系チャンドラー。10月29日)



山側に植えてある北部ハイブッシュ系のブルーベリーの紅葉。まだ部分的。(10月29日)



ブルーベリー畑の中に植えてあるムラサキシキブの実。(10月29日)

今年は2つの台風の影響で21日から2週連続で農園は雨。雨の多い月だった。

2017年10月31日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良